秋田県胃がん検診実施要領 一部改正案 新旧対照表

改正案 現行 1 目的 1 目的 胃がんによる死亡は、我が県におけるがん死亡の中でも上位を占め、これを 胃がんによる死亡は、我が県におけるがん死亡の中でも最も多く 、これを 早期に発見し、早期に治療することは、がんの予防対策上、重要な課題である。 早期に発見し、早期に治療することは、がんの予防対策上、重要な課題である。 2 略 2 略 3 対象者 3 対象者 検診の対象者は、50歳以上の住民とする。 検診の対象者は原則として、40歳以上の住民とする。 ただし、胃部エックス線検査については、当分の間、40歳以上の者を対象 としても差し支えない。 4 略 4 略 5 実施回数 5 実施回数 同一人について年 1回行うものとする。 同一人について2年に1回行うものとする。 ただし、当分の間、胃部エックス線検査に関しては年1回実施しても差し支 えない。 ただし、放射線被曝線量の見地から妊娠を望む者又は妊娠中の者は、受診さ なお、放射線被曝線量の見地から妊娠を望む者又は妊娠中の者は、受診させ ないものとする。 せないものとする $6 \sim 7$ 略 $6 \sim 7$ 略 8 検診の準備 8 検診の準備 (1) 検診の準備 (1) 検診の準備 市町村は、事前に受付、問診介助等、検診に従事する者の任務等について 市町村は、事前に受付、間診介助等、検診に従事する者の任務等について 検診機関等と十分に打合わせ、検診が円滑に実施されるよう配慮するものと 検診機関等と十分に打合わせ、検診が円滑に実施されるよう配慮するものと する。 する。 また、胃がん検診受診票(様式例1又は様式例1-2)、胃がん一次検診 また、胃がん検診受診票(様式例1)、胃がん一次検診 連名台帳(様式例2)及び胃がん二次検診連名台帳(様式例3)を準備する。 連名台帳(様式例2)及び胃がん二次検診連名台帳(様式例3)を準備する。 (2) 略 (2) 略

改正案	現行
9 検診の方法	9 検診の方法
検診項目は問診 <u>に加え、</u> 胃部エックス線 <u>検査又は胃内視鏡検査のいずれか</u> と	検診項目は問診 <u>及び</u> 胃部エックス線 <u>撮影</u> と
する。市町村は、胃部エックス線検査及び胃内視鏡検査を併せて提供しても差	する。
し支えないが、この場合、受診者は、胃部内視鏡検査又は胃内視鏡検査のいず	
れかを選択するものとする。	
(1) 略	(1) 略
(2) <u>①</u> 胃部エックス線 <u>検査</u>	(2) 胃部エックス線 <u>撮影</u>
ア〜オ 略	ア〜オ 略
カ 検診実施後のフィルムの現象等の処理は原則として検診当日に行う	
<u>ものとする。</u>	
キ 検診フィルム及びモニターの読影は、原則として十分な経験を有す	
<u>る2人以上の医師のダブルチェック方式によるものとする。(日本消</u>	
化器がん検診学会の認定医を含むことが望ましい。)	
ク デジタル撮影の読影は、レーザー・イメージャーによるハードコピ	
$\underline{-}$ か、 $1\mathrm{M}$ の撮影装置では $1\mathrm{M}$ 以上の画素数のディスプレイを、 $4\mathrm{M}$	
<u>の撮影装置では3M以上の画素数のディスプレイを用いることが望ま</u>	
<u>Lv.</u>	
②胃内視鏡検査	
胃内視鏡検査の実施に当たっては、日本消化器がん検診学会による	
「対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル 2015年度版」を	
参考とすること。	
	10 mm 7 mm
	10 フィルムの処理及び読影
	<u>ア 検診実施後のフィルムの現象等の処理は原則として検診当日に行うもの</u>
	とする。
	イ 検診フィルム及びモニターの読影は、原則として十分な経験を有する2人
	以上の医師のダブルチェック方式によるものとする。(日本消化器がん検診
	学会の認定医を含むことが望ましい。)
	<u>ウ デジタル撮影の読影は、レーザー・イメージャーによるハードコピーか、</u> 1 Mの撮影装置では 1 M以上の画素数のディスプレイを、4 Mの撮影装置で
<u></u>	は3M以上の画素数のディスプレイを用いることが望ましい。
	<u>エ 検診実施機関は、胃部エックス線写真を少なくとも3年間保存しなけ</u>

10 略

11 事後処理

(1) • (2) 略

(3) 検診実施機関は、画像及び検診結果を少なくとも5年間保存しなければならないものとする。

12 検診結果報告

検診実施機関は、当該年度の胃がん検診の実施結果を取りまとめ、胃がん検 診集計表(様式例 7)により、翌々年度の 6 月 3 0 日まで県健康福祉部健康推 進課がん対策室及び秋田県医師会消化器がん検診中央委員会に報告するもの とする。 ればならないものとする。

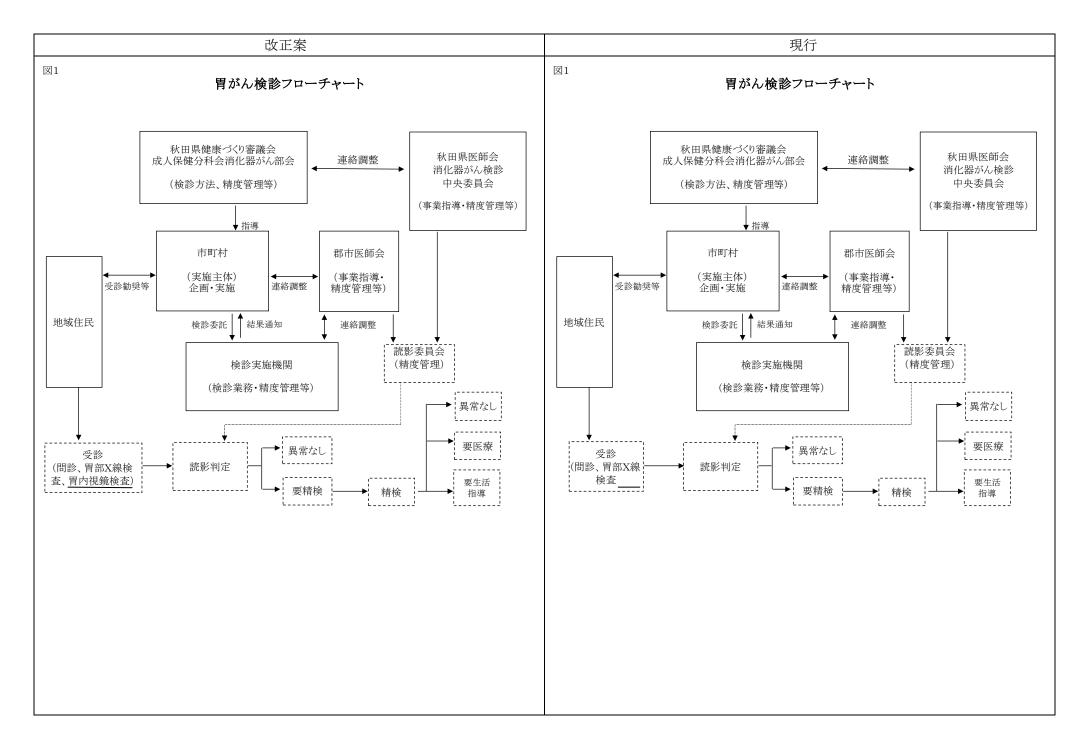
<u>11</u> 略

12 事後処理

(1) • (2) 略

13 検診結果報告

検診実施機関は、当該年度の胃がん検診の実施結果を取りまとめ、胃がん検 診集計表(様式例7)により、翌々年度の6月30日まで県健康福祉部健康推 進課______及び秋田県医師会消化器がん検診中央委員会に報告するもの とする。



		改正	 E案					現行
様式値		ぶん検診受診	: 票 (X線検査用)		様式例	1	胃 がん検	診 受 診 票
氏	名		実施主体名 受診年月日 H. 年 月	日	<u>(フリ</u> : 氏	ガナ) 名		実施主体名 受診年月日
生年性別	所 月日 M. T. S 年 1. 男 2. 女 世帯主	1	個 人 番 号 受 診 番 号 備 考		生 年 性別	1	1	個 人 番 号 受 診 番 号 備 考
電話	番号	職業	一連番号		電話	番 号	職業	一連番号
既往歴	胃の病気にかかったことがさ 1. ない 2. ある	ありますか。 胃がん 胃ボリープ 胃潰瘍 十二指腸潰瘍	(年頃·治療中) 手術※ (年頃·治療中) 手術 ((有·無) (有·無) (有·無) (有·無)	既往歷	胃の病気にかかったことがあ 1. ない 2. ある	問がん 胃がん 胃ポリープ 胃潰瘍 十二指腸潰瘍	(年頃・治療中) 手術※ (有・無) (年頃・治療中) 手術※ (有・無) (年頃・治療中) 手術 (有・無) (年頃・治療中) 手術 (有・無)
家族歴	その他腹部の手術をしたこ 血のつながりのある人で、胃 なった方はいますか。	-	ある 病名() 祖父母 3. 父母 4. 兄弟姉妹		家族歴	その他腹部の手術をしたこと 血のつながりのある人で、胃 なった方はいますか。	-	2. ある 病名() 2. 祖父母 3. 父母 4. 兄弟姉妹
最近(一ヵ月以	胃の具合はいかがですか。	 なんともない おも苦しい はきけや吐 その他(4. 痛む		最近(一ヵ月以	胃の具合はいかがですか。	 なんとする。 おも苦 はきけ その他 	しい 4. 痛む や吐くことがある
内	やせてきましたか。	1. やせない	2. やせた		内	やせてきましたか。	1. やせな	い 2. やせた
が	食欲はありますか。	1. ない	2. ある		が状態	食欲はありますか。	1. ない	2. ある
態	ものがつかえる感じはします ・前に胃の検診を受診した。	hか。 1. しない 事がありますか。 受診した ⁴	2. する(のど・むね・みずおち) Fに○をしてください。		態	ものがつかえる感じはします ・前に胃の検診を受診した!	_	
検診歴等	1 5年前 2 4年 () () ・ピロリ菌の除菌治療を受け 1 いいえ 2 はい	前 3 3年前 4 () た事がありますか。 >→平成()年	2年前 5 前年 6 初回 () ()		検診歴等	1 5年前 2 4年i () () ・ピロリ菌の除菌治療を受け; 1 いいえ 2 はい	前 3 3年前 () た事がありますか。	4 2年前 5 前年 6 初回 () ()
		※※ 本検診及	、内視鏡を使った治療も含めます。 、び精密検査に関する個人情報は市町村に 情度管理を目的に利用します。	おい			※※ 本検	"には、内視鏡を使った治療も含めます。 食診及び精密検査に関する個人情報は市町村におい をの精度管理を目的に利用します。

改正案	現行
^{様式例1-2} 胃 が ん 検 診 受 診 票 (内視鏡用)	(新規)
(フリガナ) 実施主体名 氏 名 受診年月日 H. 年月日	(利 ()
住 所 個人番号	
生年月日 M. T. S 年月日 日生(才) 受診番号 性別 1. 男 2. 女 世帯主 備 考	
電話番号 職業 一連番号	
1. 胃がんにかかったことはありますか。 □はい(年、歳)□いいえ□わからない	
2. 現在、胃の病気(胃潰瘍など)で治療をしていますか。 □はい □いいえ 3. ピロリ菌の除菌を受けたことがありますか。 □はい(年、 歳) □いいえ □わからない	
4. 薬剤アレルギーはありますか。 □はい(薬の種類:) □いいえ □わからない	
5. 現在、高血圧の治療を受けていますか。 □はい □いいえ □わからない	
6. 現在、抗血栓薬(ワルファリン、バファリンなど)を服用していますか。 □はい(薬の種類:) □いいえ □わからない	
7. 狭心症や不整脈などの心臓の病気はありますか。 □はい □いいえ □わからない	
8. 入れ歯をいれていますか。	
10. 下記の鼻の病気をしたことがありますか。 □なし □副鼻腔炎 □鼻茸 □アレルギー性鼻炎	
11.歯の治療で麻酔を使ったことがありますか。	
□→ 歯の治療の麻酔を使った時に、何か問題はありましたか。 □はい □いいえ □わからない	
12.鼻腔の手術をしたことがありますか。 □はい □いいえ □わからない 13.タバコは吸いますか。 □週去に吸っていたが、やめた □吸っていない	
14.家族に胃がんにかかった人はいますか。 □はい(父、母、配偶者、子、兄弟/姉妹、祖父、祖母) □いいえ □わからない	
15.以前に胃がん検診を受けたことがありますか。 □はい □いいえ □わからない 16.胃がん検診を受けたことがある方は、 <u>もっとも最近</u> の検査についてお知らせください。	
1) どちらで受けましたか。	
 検査の方法 □胃大線検査 □間内視鏡検査 □血液検査(ペプシノゲン検査、ビロリ菌検査) 検診の時期: 年、	
※ 本検診及び精密検査に関する個人情報は市町村におい て検査の精度管理を目的に利用します。	

改正案	現行
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	大 大 東 第 東 東
及 美脂主体名:	を勝年月日:(自)平成 年 月 日 :(至)平成 年 月 日 (個人番号) 氏 名
日 田 田 田 田 歌 歌	生年月日 年齡 住別
現場は発売を発売されている。	平成 年度胃が ***
年度胃がん一次検診連名台帳 下	年度胃がん一次検診連名台帳
公 会 表	東田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田
度	及診者数
一条	金

											Ī	沙 コ	E案	2																		現	行								
																		#	6 8	実施主体																	١	ア線番号	実施主体	様式例3	
				•														2				٠	•			•				•		•						ЯВ			
																		<u>ੋਂ</u> ਪ	氏名																		-	U F A			
男女	男女		4 重	男女	男女	男女	男女	男女	71 5	里 女	男女	男女	男女	71 %	# ;	男女	男女	F		I		男女		南]																
																		1																				年齢			
																		(電話番号)	住 所	平成																	(単四田ツ)	(電話料品)		华本	
																		F B F		年度胃	一次判																	库 帯 州	\ \frac{1}{2}	国 田田 江	
123	123	123	193	123	123	123	123	123	1 2 3	1 9 3	123	123	123	1 4 O	1 0 0	123	123	247	-	がんニ	定:1 異常	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123		一次判定		٠, کۆ ا	
																		製みが		次檢診	常なし、2																認めず	無	7	斧 落 悲	
																		原発性胃がん		年度胃がん二次検診連名台帳	要精検、3																-	原発性	ļ I	年甫曹がタ、一次始診浦名台帳	
																		関が有	情密 検	瀮	-次判定:1 異常なし、2 要精検、3 その他の所見																	着 给 療	3	志	
																		関がん	査 結		見																疑い	査結			
																		その倍の疾患	無																		の疾患	来 そ の 合			
																		<u>1146</u>																			-	246			
																		(担当医名 電話番号)	治療施設名	実施施設:																	Committee of the Commit	治療施設名 (相当医名 電話番号)	実施施設:	No.	
)																				企业	1		

改正案		現行
^{様式例4} 胃がん検診結り	果通知書	^{様式例4} 胃がん検診結果通知書
実施主体名 一連番号	レ線番号	実 施 主 体 名
ふ り が な 氏 名 年齢 才 生年月日	M T 年 月 日 性別 男·女 S	ふりがな 女 生年 M T 年 月 日 性別 男・女 氏 名 年齢 才 月日 S 日 性別 男・女
受診者住所(できるだけくわしく)		受 診 者 住 所 (できるだけくわしく)
世帯番号世帯主名	TEL	世帯番号 世帯主名 TEL
※ 先日あなたが受診されました胃がん検診の結果は下記のいます。))とおりです。(該当に○をつけて	※ 先日あなたが受診されました胃がん検診の結果は下記のとおりです。(該当に○をつけています。)
1 今回の検診で異常は認められません。 自覚症状がなくとも、定期的に検診をうけるようにしてくだる	۲۷ <i>۰</i> °	1 今回の検診で異常は認められません。 自覚症状がなくとも今後少なくても、年1回定期的に検診をうけるようにしてください。
2 今回の検診で異常の疑いがあります。 医師あての紹介状をもらって専門の病(医)院で精密検査 検査の際に食事等の制限がありますので、予約時に医療		2 今回の検診で異常の疑いがあります。 医師あての紹介状をもらって専門の病(医)院で精密検査を受けてください。 検査の際に食事等の制限がありますので、予約時に医療機関におたずねください。
3 ()の所見が見られます。 腹痛等の症状がありましたら医師に見てもらってください。		3 ()の所見が見られます。 腹痛等の症状がありましたら医師に見てもらってください。
◆ 医師へのお願い このかたは、胃の検診(<u>間接撮影・内視鏡</u>)の結果、 よろしくご高診のうえご指導ください。	別紙所見書のとおりですので、	◆ 医師へのお願い このかたは、胃の検診(間接撮影)の結果、別紙所見書のとおりですので、 よろしくご高診のうえご指導ください。
検診担当		検診担当

	改正案	現行
(全部改正)		(全部改正)
様式例 5		様式例5
実施主体(市町村)名		
住所 氏名	受診年月日 受診番号	男がん検診精検依頼書
実施主体(市町村)名	りとりせん) 胃精検報告書 受診年月日 受診番号	左記の方は胃がん検診受診の結果、要精 検の該当者になりましたのでよろしくご高診 ご指導くださるようお願いいたします。
住所 氏名 様	生年月日 性別 年齢	この封筒の中に医師宛の紹介状が 入っております。 このままで先生に提出してください。
さて、このたび行いました検診結果は、		
平成 年度	平成 年 月 日 検診機関名 電話番号	
レ線透視撮影 月 日 精検 月 日 特別 日 生検+細胞診 月 日 月 日	医療機 機 関 ・ 医 師 名	
備考		

改正案 現行

(全部改正)

様式例6

(秘)秋田県 胃集検発見胃がん患者個票

Г	1)実施主体										
	受診月日	平成	年	月	日	受診番号	検診機関				
Г	2)氏名						性別				
	生年月日	平成	年	月	Ħ	(発見時:	歳)				
	住 所										
Γ	3)精検実施										
	機関名										
ı	4)検診歴	□①初	回受診	2 1	L年前受診	□③2年前受診	□④3年前受診	□⑤4年前受診	□⑥5年前受診	□⑦不明	

5)治療	治療実施機関名 主治医	
	a) 治療方法 : □①外科手術 □②腹腔鏡下手術 □③内視鏡的粘膜切除術 (EMR)	
	□④内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD) □⑤化学療法	
	□⑥無治療 □⑦その他() □⑧不明	
	b)外科手術の方法 : 【a)で①外科手術、腹腔鏡下手術を選択した場合のみ】	
	□①胃切除術 □②吻合術 □③単開腹 □④造瘻	
	□⑤ポリープ摘除術 (内視鏡的摘除は除く)	
	c)腫瘍の遺残(R) : □①RX □②R0 □③R1 □④R2 □⑤不明【a)で外科手術、腹腔鏡下手術を選択した場合のみ】	
	d)手術年月日 : (内視鏡的治療を含む) 平成 年 月 日	
6)病巣の数	□①単発 □②2個 □③3個 □④4個以上 □⑤不明	
7)病巣部位	a)部位(UML) :□①U □②UM □③MU □④M □⑤ML □⑥LM □⑦L □⑧全体	
	b) 部位(壁在性):□①前壁 □②後壁 □③大彎 □④小彎 □⑤全周 □⑥多発	
	2つ以上の部位にまたがる場合は、主な部位にレ印を付けて下さい。	
8) 肉眼分類	1)О型 □① I □② Па □③ Па+Пс □④ Пb □⑤ Пс □⑥ Пс+Ш	
	□⑦Ⅱc+Ⅱa □⑧Ⅲ+Ⅱc □⑨Ⅲ □⑩その他の組合せ(+)	
	2) □①Ⅰ型 □②2型 □③3型 □④4型 □⑤5型	
9)肉眼所見	a)大きさ: (長径) <u>■</u> × (短径) <u>■</u> (単位にご注意ください。)	
	b)進行程度: 1) □①T1a(m) □②T1b(sm) □③T2(mp) □④T3(ss)	
	□⑤T4a(se) □⑥T4b(si) □⑦分類不能 □③Tx	
	2) □①P0 □②P1 □③分類不能 □①Px	
	3) □①H0 □②H1 □③分類不能 □④Hx	
	4) □①N0 □②N1 □③N2 □④N3 □⑤分類不能 □⑥Nx	
	5) □①M0 □②M1 □③Mx	
	6) □①CY0 □②CY1 □③CYx	
	c)Stage : □①IA □②IB □③IIA □④IIB □⑤IIIA □⑥IIIB □⑦IIIC □⑧IV □⑨不明	
10)組織所見	a)進達度 : □①m □②sm □③ mp□④ ss □⑤ se □⑥ si □⑦検索中 □⑧不明	
	b)組織型 : □①pap □② tub1 □③tub2 □④por1 □⑤por2 □⑥por(1、2不明) □⑦muc □⑧sig □⑨特殊型	
	□⑩不明 量的に優勢な組織像を記入してください。	
	多発がんの場合は、主病単については上記に記入し、他の病単の7.8.9.10の項目については備考に記入してください。	

秋田県医師会消化器がん検診中央委員会

(全部改正)

様式例6

(秘)秋田県 胃集検発見胃がん患者個票

1)実施主体										
受診月日	平成	年	月	日	受診番号	検診機関				
2)氏名						性別				
生年月日	平成	年	月	日	(発見時:	歳)				
住 所										
3)精検実施										
機関名										
4)検診歴	□①初回	回受診		1年前受診	□③2年前受診	□④3年前受診	□⑤4年前受診	□⑥5年前受診	□⑦不明	

5)治療	治療実施機関名 主治医
	a) 治療方法 : □①外科手術 □②腹腔鏡下手術 □③内視鏡治療 □④化学療法
	□⑤無治療 □⑥その他() □⑦不明
	b) 外科手術の方法 : 【[a]で①外科手術]を選択した場合のみ】
	□①胃切除術 □②吻合術 □③単開腹 □④造瘻
	□⑤ポリープ摘除術 (内視鏡的摘除は除く)
	c)手術の根治度 : □①A □②B □③C □④不明 【a)で外科手術、腹腔鏡下手術を選択した場合のみ】
	d)手術年月日 : (內視鏡的治療を含む) 平成 年 月 日
6)病巣の数	□①単発 □②2個 □③3個 □④4個以上 □⑤不明
7)病巢部位	a)部位(UML) :□①U □②UM □③MU □④M □⑤M □⑥LM □⑦L □⑧全体
	b) 部位(壁在性):□①前壁 □②後壁 □③大彎 □④小彎 □⑤全周 □⑥多発
	2つ以上の部位にまたがる場合は、主な部位にレ印を付けて下さい。
8)肉眼分類	1)О型 □① І □②Па □③Па+Пс □④ПЬ □⑤Пс □⑥Пс+Ш
	□⑦IIc+IIa □⑧III+IIc □⑨III □⑩その他の組合せ(+)
	2) □①Ⅰ型 □②2型 □③3型 □④4型 □⑤5
9)肉眼所見	a)大きさ: (長径) <u>mm</u> × (短径) <u>mm</u> (単位にご注意下さい。)
	b)進行程度: 1) □①T1 □②T2 □③T3 □④T4 □⑤分類不能 □⑥Tx
	2) □①P0 □②P1 □⑤分類不能 □⑥Px
	3) □①H0 □②H1 □⑤分類不能 □⑥Hx
	4) □①N1 □②N2 □③N3 □④N4 □⑤分類不能 □⑥Nx
	5) □①M0 □②M1 □③M2 □④Mx
	6) □①CY0 □②CY1 □③CYx
	c)Stage : □①IA □②IB □③Ⅱ □④ⅢA □⑤ⅢB □⑥Ⅳ □⑧不明
10)組織所見	a) 進達度 : □①m □②sm □③ mp□④ ss □⑤ se □⑥ si □⑦検索中 □⑧不明
	b)組織型 : □①pap □② tub1 □③tub2 □④por1 □⑤por2 □⑥muc □⑦sig □⑧特殊型
	□⑨不明 量的に優勢な組織像を記入して下さい。
備考	多発がんの場合は、主病巣については上記に記入し、他の病巣の7.8.9.10の項目については備考に記入して下さい。

秋田県医師会消化器がん検診中央委員会